

2学年男子保健体育科

1 使用教材

教科書及び副読本など
図解中学体育(暁教育図書)・新中学保健体育(学研)

2 評価の観点および方法

評 価 の 観 点		評 価 の 方 法
①運動や健康への関心・意欲・態度	・安全を考え、仲間と協力して意欲的に取り組める。	<ul style="list-style-type: none"> ・欠席・見学・忘れ物など ・準備や後片付けなど ・周りの状況が把握、安全を確かめての運動 ・意欲的に参加し、一生懸命の運動 ・仲間と声をかけながらの運動
②運動や健康・安全についての思考・判断	・運動の特性に応じた自分の目標やチームの目標を設定し、その達成に向かって努力する。	<ul style="list-style-type: none"> 安全に運動ができる環境をつくること ・自分やチームが与えられた課題によく理解した練習や工夫 ・仲間の動きをよく観察し、練習の工夫や適切な補助・アドバイス
③運動の技能・表現	・運動の特性に応じた動きや技能を、自分の力に応じて習得し、発揮することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の能力を理解し、動きや技能の習得に熱心に取り組みの向上 ・仲間とともに運動する中で、自分の技能の発揮 ・イメージをからだ全体で表現
④運動や健康・安全についての知識・理解	・運動の行い方や、心身のはたらきを理解し、実践しようとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の内容やゲームの進め方を理解と実践 ・健康についての基礎的な知識の理解

3 学習計画

	各単元	主な学習内容
1 学 期	体づくり運動 バレーボール 陸上(短距離走・リレー・ハードル走) 傷害の防止	<ul style="list-style-type: none"> ・体ほぐしの運動では、心と体の関係に気付き、体の調子を整え、仲間と交流するための手軽な運動や律動的な運動を行うこと。 ・体づくり運動に積極的に取り組むこと、分担した役割を果たそうとすることなどや、健康・安全に気を配ることができるようにする。 ・運動について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、基本的な技能や仲間と連携した動きが展開できるようにする。 ・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること。 ・滑らかな動きで速く走ること。ハードル走ではリズムよく、より早く走ることの力を養成する。 ・陸上競技に積極的に取り組むとともに、ルールやマナーを守ろうとすることができるようにする。 ・自然災害や交通事故などによる傷害は、人的要因や環境要因などが

	水泳	<p>かかわって発生すること。また、傷害の多くは安全な行動、環境の改善によって防止できること。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 応急手当を適切に行うことによって、傷害の悪化を防止することができること。 • クロールと平泳ぎの運動について、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、泳法を身に付けることができるようにする。
2 学 期	ハンドボール	<ul style="list-style-type: none"> • 運動について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、基本的な技能や仲間と連携した動きが展開できるようにする。 • 球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること。
	バスケットボール	<ul style="list-style-type: none"> • 運動について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、基本的な技能や仲間と連携した動きが展開できるようにする。 • 球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること。
	器械運動(マット)	<ul style="list-style-type: none"> • 器械運動に積極的に取り組むとともに、運動について、技ができる楽しさや喜びを味わい、その技がよりよくできるようにする。
	持久走 健康と環境	<ul style="list-style-type: none"> • 長距離走では、ペースを守り一定の距離を走ること。 • 身体には、環境の変化に対応して、ある程度まで適応能力があること、また、人間が活動するのに適した温度や湿度などがあること、さらに、人間の生活によって生じた廃棄物は、環境の保全に留意し、環境を汚染しないように処理する必要があることを理解するとともに、的確な意思決定や行動選択をする。
3 学 期	サッカー	<ul style="list-style-type: none"> • 運動について、勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、基本的な技能や仲間と連携した動きが展開できるようにする。 • 球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること。
	柔道	<ul style="list-style-type: none"> • 運動について、技ができる楽しさや喜びを味わい、基本動作や基本となる技ができるようにする。 • 柔道では、相手の動きの変化に応じた基本動作から、基本となる技、得意技や連絡技を用いて、相手を崩して投げたり、抑えたりするなどの攻防を展開すること。
	ダンス	<ul style="list-style-type: none"> • 曲に合わせて感じを込めて踊ったり、みんなで楽しく踊ったりすることができるようにする。互いのよさを認め合い協力して練習したり、発表したりすることができるようにする。

4 学習方法についてのアドバイス

学 習 方 法	学 校	<ul style="list-style-type: none"> • 毎回、体操服を確実に持ってこよう。 • チャイムが鳴るまでに授業の準備をして、クラス全員が揃ったら準備体操をはじめよう。 • 授業に集中し、指示や説明を聞くときはしっかり聞こう。 • 仲間とともに動く喜びを分かち合い、体全体を使って表現をしよう。 • 提出物は、期限までに出そう。
	家 庭	<ul style="list-style-type: none"> • テスト前には自宅でテスト範囲の学習をし、実技については授業に集中して技術を身につけよう。 • 様々な運動に興味を持ち、体験や観戦をする機会を増やそう。